

高性能フィルターマスクで社会に貢献



2020年9月2日 市長表敬訪問
マスク製造工場新設及び今後の事業展開等をご説明



2021年7月15日 都内にて製品発表会
左:オフィシャルアンバサダー 要潤さん



高性能フィルターマスク「纏(まとい)」マスクは感染(罹)り

自動車用ろ過機器や燃料電池用フィルターの開発・製造を手がける株式会社ROKI。
同社のフィルトレーション技術をもとに、新たに参入したマスク事業について、
新事業本部の池田正寿本部長とプロジェクトメンバーの皆さんに伺いました。



新事業本部 本部長
池田 正寿



左 プロモーション担当 夏目真奈美
中 マーケティング担当 細川直樹
右 開発担当 藤島聖剛

約60年のフィルター製造技術を社会課題の解消へ

池田 私ども株式会社ROKIは、約60年にわたり自動車・二輪車用フィルターメーカーとして培ってきた技術を最大限に生かし、今年7月、医療用としても使用できる高性能な不織布マスク「纏(まとい)」の販売を開始しました。

当社がマスク事業に参入したのは、昨年の新型コロナウイルスの感染拡大でマスクの供給並びに性能面・品質面に関する問題が顕在化してきたことがきっかけです。フィルター専門メーカーである当社の知見や技術を応用した高性能・高品質のマスクを安定供給することにより、社会に貢献できればとの考えのもと、昨年4月より事業の企画に取り掛かりました。

藤島 マスクの開発にあたっては、医療現場で使用されるサージカルマスクの最高性能レベル3をクリアすると同時に、通気性や顔へのフィット性などマスクの本質的な性能を追求いたしました。更に、マスク着用時のストレスを軽減すべく、耳紐の着け心地などにもこだわりました。高度なフィルター性能と呼吸のしやすさを両立させる難しさはありましたが、基布となる不織布・耳紐から自社で製造することや、マスクのパーツを広げたときに顔を優しく包み込むような形状にすることで、長時間快適にご使用いただける高性能マスクが完成しました。

細川・夏目 「纏」の名は、「江戸時代に火消しが用いた旗印」と「身にまとう・装着する」という二つの意味に由来し、コロナの沈静化を願って付けたものです。今後は「纏」のカラーバリエーション展開をはじめ、夏用の冷感マスクやさらに高性能なN95マスクの開発・生産にも取り組んでまいります。マスク事業に限らず、更なる新たな価値の創造を通じて、より一層地域や社会に貢献できるよう努めてまいりますので、今後のROKIにぜひご期待ください。



高性能マスク「纏(まとい)」

公式オンラインショップ「PLAZA ROKI」をはじめ、
主要ドラッグストア、百貨店などで販売。

ROKI マスク 検索

公式オンラインショップ



株式会社ROKI

本社：〒431-3314 浜松市天竜区二俣町二俣2396
TEL：053-926-0550(代)
<https://www.roki-jp.com/>

